

当院で心臓 MRI 検査を実施した心不全の患者さんへ

「心臓 MRI による心不全の診断に関する研究」調査のお知らせ

研究の背景と目的

心不全の原因となる疾患は多岐にわたりますが、拡張型心筋症や肥大型心筋症をはじめとする特発性心筋症、サルコイドーシスやアミロイドーシスなどの二次性心筋症、弁膜症、虚血性心疾患などが一般的です。原因によって治療法や治療効果が異なるにもかかわらず、その鑑別は困難です。現在は、血液検査、心エコー、心筋シンチ、心臓 CT、PET-CT、心臓 MRI、心臓カテーテル検査（冠動脈造影、心内膜心筋生検）などを組み合わせて鑑別診断が行われていますが、それぞれの検査の感度および特異度は必ずしも十分とは言えません。

心臓 MRI は、心臓の形態と同時に心筋性状および心機能を低侵襲的に評価することが可能であり、心サルコイドーシスでは標準的な検査法となっていますが、その他の二次性心筋症の診断における有用性は確立していません。

近年、T1 mapping と呼ばれる心筋性状を評価する新たな撮像法が出現しており、より患者さんの身体に負担をかけず精度良く二次性心筋症を診断する手法として期待されています。また近年、血流解析により心筋のエネルギー損失を測定することが可能になっており、この方法によって、治療効果判定をより正確に行うことが期待されます。

本研究では、新たに心臓 MRI を実施する患者さんに加え、過去に心臓 MRI を実施した患者さんの検査結果などを調査することで、心不全の原因となる各種疾患の診断および心機能評価における心臓 MRI の有用性を明らかにすることを目的としています。

研究期間

臨床研究倫理審査委員会承認日から 2024 年 3 月 31 日まで

調査対象

心不全の原因精査、治療効果判定などの目的で過去に心臓 MRI を実施した患者さん
調査対象期間：2008 年 1 月～2016 年 12 月

調査方法と調査内容

調査方法は、診療記録（カルテ）より下記内容を調査します。
年齢、性別、身長、体重、心拍数、血圧、入退院、生存に関する情報、
検査データ（血液検査、心電図、心エコー、心臓カテーテル検査、心臓 MRI）

研究成果の公表に際しては患者さんの個人情報を守られること

調査データには患者さんの氏名は匿名化され、プライバシーに関する情報が直接取り扱われることはありません。収集されたデータは東北大学材料科学高等研究所数学連携グループおよび株式会社 cardio flow design に解析のため移送されます。また、解析された研究結果は医学的な学会や専門雑誌などで公表することがあります。しかし、いずれの場合でも個人が特定できる情報は含まず個人情報は守られます。

研究への参加に異議がある場合

本研究の調査対象の患者さんで、調査に同意いただけない場合は、下記連絡先までお申し出ください。収集した患者さんのデータは削除いたします。ただし、既にデータが解析されている場合は、取り消しができない場合もありますので、ご了承ください。

このお知らせは当院臨床研究倫理審査委員会承認日より 2024 年 3 月 31 日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載しているものです。

臨床研究センターHP:<http://www.hospital.med.saga-u.ac.jp/chiken/>

なお、この研究内容は、佐賀大学における所定の委員会で審査を受け、承認されたものです。臨床研究センターHP では、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。

この件に関してご質問等がございましたら、下記まで遠慮なくお問合せください。

研究責任者：佐賀大学医学部附属病院循環器内科 野出孝一

連絡先：〒849-8501 佐賀県佐賀市鍋島5-1-1

佐賀大学医学部附属病院循環器内科 野出 孝一

佐賀大学医学部循環器内科（医局） TEL 0952-34-2364